

WebClass Ver.11.5.7 リリースノート

From v11.5.6
2018/8/23

1 概要

LibreOffice 4 にあった脆弱性 (CVE-2018-6871) の対策として、LibreOffice5 が利用できるようにしました。Excel 変換を利用できるようにするためには LibreOffice5 のインストールと、本バージョンの適用が必要です。

また、教材一覧画面と学習記録ビューア管理画面の使いやすさの改善を行いました。さらに、各種バグを修正しました。

必要な環境

- WebClass update require ver. 11.02 or more
- PHP require 5.3 or more, unless 7
- PostgreSQL require 8.4 or more

2 主な変更点の案内

2.1 LibreOffice の更新とオフィスファイルの変換

LibreOffice 4 にあった脆弱性 (CVE-2018-6871) の対策として、これまでは Excel の変換をできなくしていました。このバージョンより、脆弱性の対策がなされた LibreOffice 5 が利用できるようにしました。

LibreOffice のアップデートを行うことで Excel 変換を利用できるようになります。ただし、LibreOffice 5 以降では PowerPoint ファイルを HTML に変換する機能が廃止されています。PowerPoint ファイルについては PDF にのみ変換できるようになります。

2.2 教材一覧画面の変更

コース管理者も学生も、教材一覧画面にある教材名をクリックすると、教材を実行します。これまで教材名をクリックして開いた「公開状況」の画面は、「…」のメニューの中、もしくは「詳細」から開くことができます。

教材一覧

授業 1		...
<input type="checkbox"/>	New ● 事前配布プリント 資料	更新 20分前 実行者数 1 ...
<input type="checkbox"/>	New ● レポート課題 1 レポート 利用可能期間 2018/08/07 13:47 - 2018/08/23 13:47	更新 16分前 実行者数 1 ...
<input type="checkbox"/>	● 質問掲示板 掲示板	
<input type="checkbox"/>	● 作成中の資料 資料	

Top

- 設定
- 設問編集
- 公開状況
- 公開/非公開設定
- コピー
- エクスポート
- 別コースにリンク
- 別コースにコピー
- 削除

ここから「公開状況」画面を開きます

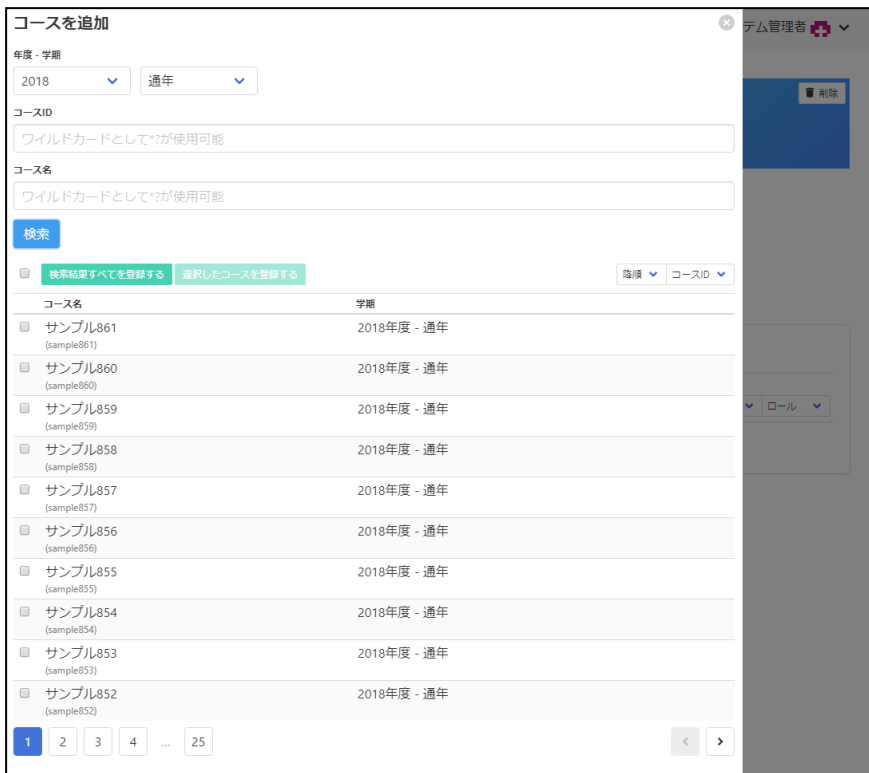
そのほか、表示のレイアウト等を調整して見渡しやすくしました。

2.3 学習記録ビューアの組織管理画面の変更

組織管理画面では、組織のツリー構造を表示するようになりました。



組織のツリーには、WebClass のコースを検索して追加することができます。



3 変更点詳細

3.1 システム管理者

- ログイン
 - `REISSUE_PASSWORD` と `ALTERNATIVE_LOGIN_ID` の 2 つのオプションを指定している環境では、ログイン画面の表示でエラーが発生してしまった問題を修正しました (!1211)
- お知らせ
 - 非公開又は削除されたお知らせを URL から直接開いた時、HTTP Status Code 404 を返すようにしました。主に Google にクロールされた非公開お知らせを検索結果から消す目的です。(!1219)
- メッセージ
 - CSV で一括送信する画面で、CSV フォーマットのサンプルとして `\n` の記号を表示していましたが、`\n` ではなく改行の表示に直しました。本文に改行を入力していただければ反映されます。(!1387)
 - メッセージ画面の英文を修正しました。(!1389)
 - スマホモードのメッセージ作成画面に、メールへの転送を切り替えるオプションを追加しました。(!1406)
 - スマホモードのメッセージ作成に関して、ユーザ選択を行う画面にユーザの全選択を行うチェックボックスを追加しました。(!1451)
- メール
 - `SEND_NOTIFICATION_MAIL_WIDTH_BCC=1` の環境でメールを送信するとき、メール受信者から BCC のアドレスが見えてしまうことがあったため、表示されないようにしました。(!1335)
 - 通知メールの文言を修正しました (!1389, !1401, !1412)

3.2 コース管理者

- コース一般
 - 複数のコースの画面を別ウインドウなどで同時に開いている状態では、セッションデータの整合性を損なわないようにするため、最後に開いたコースは操作継続できるが、先に開いたコースの画面を操作してしまった時は警告を表示してコースを切り替えるか最後に開いたコースに戻るか選ぶようにしました。(!1215)
 - 複数のコースの画面を別ウインドウなどで同時に開いている状態で教材の情報を編集した際に、教材が別のコースに移動してしまう問題を修正しました。(!1278)
 - コースの「開講情報」や教材の「公開状況」で取得した URL に、取得したコースのメンバーでないユーザが直接アクセスした場合、「コースの参加確認画面」にリダイレクトされるよう変更しました。(!1308)

- 教員ユーザのコース画面上部に、「教材一覧」画面にジャンプする「教材一覧」メニューを追加しました。 (!1384)
- 教材の「編集」表記を、教材の種別に合わせて「資料編集」「設問編集」「ユニットの組み立て」「学習カルテ編集」に変更しました。 (!1388)
- 教材の「オプション」表記を「設定」に変更しました。 (!1388)
- 教材の「公開状況」で取得した URL を用いて教材にアクセスし、その後ログアウトした際に、再度同じ教材にリダイレクトするログイン画面が表示されてしまう問題を修正しました。 (!1442)
- コース管理
 - 試験モード設定画面の英文を修正しました (!1389)
 - 用語集 / FAQ 画面の英文を修正しました (!1389)
 - シラバス編集画面の英文を修正しました (!1389)
 - コース設定画面の英文を修正しました (!1389)
 - 別コース一括コピー画面の英文を修正しました (!1389)
 - コースの「利用状況集計」および「アクセスログ」画面で、集計期間の開始日の初期値が「前期」セメスターの開始日に設定されていたため、コースのセメスター毎に開始日が設定されるよう変更しました。 (!1423)
- 教材一覧
 - それぞれの教材名をクリックすると、即座に教材が開始されるように変更しました。 (!1384, !1450)
 - 学生ユーザで表示される各教材の右側に、教材の「メニュー」画面にジャンプする「詳細」と表記されたリンクを設置しました。 (!1384)
 - 教員ユーザで表示される各教材のポップアップメニューに「公開状況」画面へと移動するメニューを追加しました。 (!1450)
 - 教員ユーザと学生ユーザの教材一覧画面のレイアウトを整理し、統一しました。 (!1450)
 - 教員ユーザで表示される各教材の名前の下側に、教材の公開期間を表示するように変更しました。 (!1388, !1450)
 - 教員ユーザで各教材の右側に表示されていた「更新日」を現在日時からの差分で表示するように変更しました。 (!1388)
 - 掲示板、wiki、チャット教材で表示されていた「最新の投稿」の日時を、現在日時からの差分で表示するように変更しました。 (!1450)
 - 非公開の教材の教材名を灰色で表示するように変更しました。 (!1384)
 - ラベルの付与されていない教材の上部に薄いヘッダーを追加しました。 (!1384)
 - リンク教材のレポートの未採点件数を表示できるようにしました。 (!1381)
 - 教材一覧画面の英文を修正しました。 (!1389)
 - しおりを付けて保存したとき、教材一覧に表示されるメッセージで、教材名に入っていたタグが HTML 解釈されて表示されるように修正しました。 (!1413)

- 公開状況
 - 提出数の表示に未解答を含まない件数で表示されるようにしました。(!1241)
 - リンク教材のレポートの未採点件数を表示できるようにしました。(!1381)
 - 画面を整理しました。(!1384)
 - 画面上部の「オプション」「編集」メニューを「公開状況」メニューの左側に移動しました。(!1388)
 - **Author** がリンク教材の「学生成績」画面を開いた時、「最小」、「最大」、「平均」、「回数」が成績一覧や進捗状況一覧と一致しない不具合を修正しました。(!1316)
- 教材一般
 - 教材編集画面から(?) アイコンで開けるヘルプの内容を修正しました。(!1287)
 - 教材のオプション編集画面最下部に設置されている[保存]ボタンの表記および動作を[変更を保存して終了]に変更しました。(!1303)
 - 教材のオプション編集画面最下部に設置されている[保存]ボタンの表記および動作を[変更を保存して終了]に変更しました。(!1303)
 - テストアンケート教材の種別として「レポート(成績非公開)」を追加し、採点中のレポートの結果を学生から隠せるようにしました。(!1375)
 - 教材オプション設定の英文を修正しました。(!1389)
 - 教材編集画面の英文を修正しました。(!1389)
 - 教材開始時の説明画面の英文を修正しました。(!1389)
 - 教材インポート画面が英語表示でも一部日本語になっていたのを修正しました。(!1410)
 - 学習履歴画面の英文を修正しました。(!1389)
 - zip ファイルで圧縮した html ファイル群を「取り込みファイル」や「問題変換元ファイル」に用いた資料教材やテスト教材について、その教材をコピーおよびインポートした際にオリジナルファイルの zip ファイルがダウンロードできなくなる問題を修正しました。(!1448)
- 教材のファイルの取り込みと再生
 - **Chrome** ブラウザ上で音声(mp3,wav)を含む教材を実行したときに音声再生ボタンで再生されない問題を修正しました。(!1369)
 - **Safari** ブラウザ上で音声 (mp3,wav)を含む教材を実行したときに音声停止ボタンで停止できない問題を修正しました。(!1369)
 - オフィスファイルの変換ツールの新しいバージョンに対応しました。(!1400)
 - サーバ上の LibreOffice を 5 系にアップデートし、システムオプション `OOCONVERT_EXCEL_ENABLED` を 1 にします。
 - Excel の変換ができるようになります
 - PowerPoint については、LibreOffice の機能変更により、PDF にのみ変換できるようになります。
- 簡易教材作成

- 簡易アンケート作成で、最後の一つの選択肢を削除するとその後追加できなくなる問題を修正しました。(!1202)
- 簡易アンケート作成で、選択肢を追加するとモーダルウィンドウのヘッダが潰れてしまう問題を修正しました。(!1202)
- タイムライン
 - 更新リクエストが 20s でタイムアウトするようにしました。(!1217)
 - 投稿に `www` から始まる URL の末尾に改行がある時、`www.datapacific.co.jp
` のようにリンク化され、ページを開くことができない問題を修正しました。(!1229)
 - 「既存の教材を公開」ボタンから教材を作成する際に、教材に付与される「公開」「非公開」のアイコンが正しく表示されていなかった問題を修正しました。(!1364)
 - タイムライン教材作成画面の英文を修正しました (!1389)
 - 汎用ループリックテンプレートについて英語表示に対応しました (!1389)
- 資料
 - 資料編集ページにおいて、「取り込みファイル」に「.txt」形式のテキストファイルを指定し「添付ファイルとしても使う」を選択した際に、添付資料としてダウンロードできるファイルと元のファイルで文字エンコードが異なっている問題を修正しました。(!1227)
 - SCORM 教材の成績一覧で、SCORM2004 の場合にユーザを選択した時点で試行回数毎に最終実行日時を表示するようにしました。(!1397)
- BBS
 - 投稿に `www` から始まる URL の末尾に改行がある時、`www.datapacific.co.jp
` のようにリンク化され、ページを開くことができない問題を修正しました (!1229)
 - スマホ BBS の質問 / テーマ一覧画面で並び順「更新が古い順」もしくは「更新が新しい順」でソートできない不具合を修正しました。(!1359)
 - PC 画面 BBS のテーマ内に保留にされた他投稿者の返信記事があり、別の User 権限の投稿者がテーマを開いた時、その保留にされた返信記事の枠が表示されない問題を修正しました。(!1362)
 - オプション「新規投稿があったらメールで知らせる」の説明とヘルプを修正しました (!1389, !1433)
 - BBS 画面の英文を修正しました (!1389)
- テスト
 - Safari を使用し、ドロップダウン選択肢の設定をモバイル画面で実行したとき、モーダルウィンドウとネイティブの選択ボックスの二つが表示され、二度選択することになる問題を修正しました。(!1251)
 - (Internet Explore 11) 記述式テストで回答に改行が含まれていると、入力可能文字が 1 文字残っているにもかかわらず、回答を保存できないことがある問題を修正しました。(!1252)

- 記述式問題への回答を確認するとき、入力した通りに改行やスペースが表示されるようになりました。 (!1295)
- キーワードを指定した記述式設問の回答をモバイル用採点画面で確認するとき、キーワードのハイライトや、ヒットしたキーワードの表示が行われるようになりました。 (!1373)
- テスト教材の「単語/数値入力」「ドロップダウン選択肢」「表形式」「表形式(2)」設問編集画面の一部表記を適切なものに変更しました。 (!1382)
- テスト/アンケート画面の英文を修正しました (!1389)
- 表形式および表形式(2)設問の回答をモバイル用採点画面で確認する際、表のタイトル行に番号が振られていなかった問題を修正しました。 (!1402)
- ルーブリック編集画面で英語表示でも一部日本語になっていたのを修正しました。 (!1410)
- いくつかの設問が用意された教材で設問を飛ばして回答した際に、学生ユーザで「結果履歴」画面が正しく表示されなかった問題を修正しました。 (!1390)
- 成績
 - 出題分野ごとの成績画面の英文を修正しました (!1389)
 - 進捗状況一覧の英文を修正しました (!1389)
 - 成績一覧画面の英文を修正しました (!1389)
 - 成績一覧画面と進捗一覧画面の学生指名をクリックしたとき、メッセージ作成画面に宛先が自動挿入されなかった問題を修正しました。 (!1403)
- 外部データインポート
 - 「外部データインポート」の教材を作成する際に、教材のラベルを指定できるように変更しました。 (!1247)
 - 「テスト/アンケート作成/編集」権限を持っているユーザが「外部データインポート」を実行できてしまっていたため、新たに「外部データインポート」を実行するための権限を追加しました。 (!1396)
- レポート採点
 - 旧画面で作成した採点ルーブリックで得点を入れられない問題を修正しました。 (!1218)
 - 記述式問題のレポート採点にあった HTML View は XSS 脆弱性対策のため廃止しました。学生が入力した通りに改行やスペースが表示されるようになりました。 (!1295)
 - レポート提出設問で、学生側のテスト結果画面の「先生からのコメント」が二重に表示されていた問題を修正しました。 (!1365)
 - 「採点する」から開いたレポート採点のレポート一覧画面で、記述形式のレポート課題では回答状況にかかわらず「未提出」と表示されていたのを修正しました。 (!140)
- 問題ごとの成績表示/再採点
 - 分析結果に集計されるデータに、ゲストの回答が含まれていない問題を修正しました。 (!1254)

- リンク教材の回答について、対象人数やレコード数が正しく集計されない問題を修正しました。(!1254)
- コース管理者が教材の公開状況ページを開き、その画面のタブから「問題ごとの成績表示・再採点」を開いたとき、ロックパスワードが設定されていても中身が見えてしまった問題を修正しました。(!1379)
- ピアレビュー
 - ピアレビューで採点ルーブリックが使用できるように変更しました。(!1218)
 - 学生がピアレビューするとき、未採点のものを区別できるようにしました。(!1218)
 - ピアレビューの採点時、点数を空白にして保存すると、未採点に戻るように修正しました。(!1218)
 - 学生の教材情報画面に、日時制限内であっても、ピアレビューのリンクが表示されている問題を修正しました。(!1218)
 - ピアレビューの結果確認画面で、記述式のレポートの内容がテキストエリアとして表示されている問題を修正しました。(!1218)
 - 記述式問題への回答を確認するとき、学生が入力した通りに改行やスペースが表示されるようになりました。(!1295)
- アンケート集計
 - 詳細データのダウンロード機能で出力した CSV ファイルの回答数リストの項目において、html のエスケープ文字が出力されてしまう不具合を修正しました。(!1197)
 - アンケート集計の CSV ファイル出力に関する修正。設問を飛ばして答えてブラウザを閉じると、CSV ファイルの項目「ユーザーごとの回答リスト」において設問に対応する位置に回答が表示されない不具合を修正しました。(!1200)
 - コース管理者が教材の公開状況ページを開き、その画面のタブから「アンケート集計」を開いたとき、ロックパスワードが設定されていても中身が見えてしまった問題を修正しました。(!1379)
 - 英語版におけるアンケート集計の CSV ファイル出力において、“No Ans”と表示されるべきところが“未解答”と表示されてしまうバグを修正しました。(!1443)
- 出席
 - スケジュール式の出席機能 `ATD_SETTING_OPEN_FROM_NOW_OPTION` が 0 において、各コマの出席扱いの選択肢最後尾に無制限を追加し、無制限を設定時のみオプション設定画面で開始日時と終了日時による日時制限が出来るように変更しました。(!1256)
 - 出席状況一覧画面の英文を修正しました (!1389)
- 学習カルテ
 - 記入項目の構成を編集した際に、教材の更新日時が更新されるようにしました。(!1427)
- 教材の講評
 - 学生ユーザでテスト・アンケート教材の教材メニューにある講評タブを開いたとき、「結果履歴」タブが表示されなかった問題を修正しました。(!1222)
- ユニット

- ユニット教材の作成時にユニットに追加する資料またはテストの名前が長い場合でもマウスカーソルを教材に合わせるとポップアップで教材名が全部表示されるように変更しました。 (!1310)
- 非公開設定のピアレビュー教材をユニットに組み込んだ際、学生が相互評価を行う方法が存在しなかったため、教材一覧でユニットの▼ボタンを押して表示される窓内に相互評価のリンクを設置しました。 (!1398)
- e ポートフォリオ コンテナ
 - 学習スタイルが「グループ学習」と設定されている e ポートフォリオ コンテナを作成する際に、ラベルを指定できるように変更しました。 (!1324)
 - 複数のコースの画面を別ウインドウなどで同時に開いている状態で e ポートフォリオ コンテナの情報を編集した際に、コンテナが別のコースに移動してしまう問題を修正しました。 (!1324)
- グループ
 - 「グループメンバーの確認/削除」画面で、削除対象のユーザを一人も選択せずに「選択したユーザをグループから外す」ボタンを押すとエラーが発生していた問題を修正 (!1372)
 - グループ設定画面の英文を修正しました (!1389)

3.3 その他

- その他
 - Safari の場合、RMD ファイル (R Markdown) をダウンロードすると、'.txt' が付くため、'.rmd' としてダウンロードできるよう MIME-type を追加しました (!1225)
 - 英語表示用 CSS ファイルの呼び出しで Warning がでていたので、修正しました (!1386)
 - ダウンロードポップアップウインドウの英文を修正しました (!1389)
 - マニュアルダウンロード画面の英文を修正しました (!1389)
 - アカウント情報の変更画面の英文を修正しました (!1389)
 - エラー画面を英語で表示できるようにしました。 (!1419)
 - システム管理者が特定のユーザのプロフィールを変更した際や、学生が自らプロフィールを変更した際に、そのユーザの `expire_date` の設定が空に変更されていた問題を修正しました。 (!1431)
 - システム管理者で `webclass` のアップデート画面から、システムオプション画面への遷移が行えなかったため、修正しました。 (!1441)
 - システム管理者のライセンス登録画面で、不正なライセンスファイルを登録してしまうことがある問題を修正しました。 (!1350)

3.4 学習記録ビューア

- 管理画面が使いやすくなるよう改善 (!1428)

- 画面へのアクセス手順が変わりました。これまで学習記録ビューア画面のメニューの「管理」リンクから管理画面にアクセスできましたが、ログイン後の画面に「管理」リンクが表示されるようになりました。
- 組織一覧画面で、組織が階層構造に従ってツリー状に表示されるようになりました。全体を見渡しやすくなり、権限の影響範囲を確認しながら設定することができます。
- コース組織がデフォルトでは表示されないようになりました。必要なコース組織はユーザが任意にツリー上に作成できます。
- ユーザ一覧画面は削除されました。これまでは **WebClass** アカウントから学習記録ビューアアカウントにインポートしないと学習記録ビューアを使用できませんでした。が、その必要がなくなり、いつでも組織メンバーとして登録できます。
 - ユーザ一覧画面の作り直しを計画しています。ユーザの所属、権限を確認できるような画面にする予定です。
- 以下の情報が更新された際、学習記録ビューアにも反映されるようになりました。 (!1214)
 - **WebClass ユーザ情報**
 - ユーザ名
 - ユーザ ID
 - email
 - **WebClass コース情報**
 - 対応する組織名
 - 対応する組織名 (英語)
- コース活動状況のリンクをコースリスト画面に直接表示するので、学習記録ビューアトップ画面は廃止しました。 (!1447)
- **WebClass コースプラグイン**
 - 当プラグインは削除されます。代わりに学習記録ビューア標準機能としてコース活動状況画面を提供します。アカウント権限 **Author,User** のコースリスト画面に、「コース活動状況」というリンクが表示されます。
 - コース活動状況画面では、自分が所属しているコースがツリー上に表示され、クリックするとそのコースの情報が閲覧できます。そのコースで **User** の場合は、自分の活動状況が閲覧できます。そのコースで **User** 以外の場合は、コースの統計情報、メンバーの活動状況が閲覧できます。
- **WebClass ユーザ活動状況プラグイン**
 - 当プラグインを標準で提供するようにします。
 - 特定ユーザの所属するコースでの活動状況を、誰かに公開することができるプラグインです。
- 学習記録ビューア v3.1.6 -> v4.0.0
- 教職履修カルテプラグイン v2.1.0 -> v2.1.1
- 修学カルテプラグイン v2.6.6-pre-alpha -> v2.6.11
- 授業評価アンケートプラグイン v2.5.2 -> v2.6.4